

学 科	服飾美術学科	担 当 教 員	唐澤 克樹		
授 業 科 目	経済学入門 (地域経済基礎)		科目区分	専門科目	2 単 位
必修・選択	選択	授業形態	講義	開 講 時 期	1 年次・前期
授業の主題 目 標	<p>【主題と概要】経済や経済学と聞くと、難しい印象をもつかもしれない。しかし、私たちの生活と経済は密接に関係している。本講義では、主に生活者の視点から、生活と経済がどのように関わっているか、経済の仕組みによって生活がどのように規定されているか、について考察することが目的である。初学者が学びやすい講義と位置づけ、身近な生活から経済や経済学に対する理解を深めたい。</p> <p>【到達目標】目標は、①経済学の用語や基本的な考え方を理解すること、②経済の前提となる社会全体へ関心をもつこと、③経済や社会全体で生じている諸問題について理解を深め自分なりの意見がもてるようになることである。</p>				
授業の内容 進 め 方	<p>【授業の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 講義の概要、社会科学の考え方、家政学や経営学など諸学問との関係、学ぶと働く 2. 現代社会と生活—日常生活から経済を考えてみよう— 生活、財・サービスの流れ、経済活動、グローバルとローカル、資本主義、国民経済 3. グローバル化—グローバル化が私たちの生活に与える影響— グローバル化とは、国際貿易、海外投資、経済統合、企業の海外進出、FTA、EPA、TPP 4. 企業と市場 (1) —経済活動における企業の役割— 企業の役割、企業の形態、市場の動き、市場の限界、価格調整 5. 企業と市場 (2) —大企業と中小企業を比べてみよう— 大企業と中小企業を区別する理由、中小企業政策、産業構造、働く場としての企業 6. お金 (1) —お金の流れと金融機関の役割— 貨幣、お金の流れ、金融機関、金融政策、国際金融、国際通貨、外国為替 7. お金 (2) —財政と行政機関の役割— 政府とは、財政、財政健全化、行政機関、公共サービス、税金、納税 8. 働く (1) —就職活動と働き方— 労働市場、就職・就職活動、労働政策、働き方、ワークライフバランス、労働組合、労働運動 9. 働く (2) —働き過ぎ問題と働くためのルール— 働き過ぎ、失業、過労死・過労自殺、働くためのルール、人間らしい生き方を求めて 10. 少子化と高齢化—少子化と高齢化がもたらす諸問題— 地域福祉、社会政策、高齢化問題、少子化問題 11. 子育てと保育制度—保育制度と保育士の労働問題— 保育制度、保育所、保育労働と労働運動、地域の子育て支援 12. 地域と経済 (1) —倉敷市はどのような街か— 地域調査の方法、倉敷市について調べる 13. 地域と経済 (2) —フィールドワークに学ぶ— 街を歩いてみよう (商店街などの見学) 14. 環境と経済—経済成長と環境問題— 経済成長、地球環境問題、大量生産・大量消費・大量廃棄、途上国、公害問題、環境政策 15. 講義のまとめ—持続可能な社会— 豊かさとは何か、持続可能性 (サステナビリティ)、SDGs <p>定期試験は実施しない</p> <p>【授業の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配付資料、板書によって授業を展開する。写真、映像、スライドを活用することがある。 ・毎回の授業の冒頭に、最近の気になるニュース (必ずしも経済ニュースである必要はない) を報告する。 ・毎回の授業の最後に、リアクションペーパー (授業コメント) を任意記入する。 ・リアクションペーパーと併せて授業内課題 (ミニレポートなど) を提示することがある。 ・授業内容などを踏まえたディスカッションを行うことがある。 				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	<p>【教科書】ゼロからはじめる経済入門 横浜国立大学経済学部 有斐閣 2,530 円 テキスト・プロジェクトチーム</p> <p>【参考書】高校生からの経済入門 中央大学出版部 中央大学出版部 990 円 ※参考書は必ずしも購入する必要はない。その他の参考文献は講義内で適宜紹介する。</p>				
準備学習の 具体的内容	教科書を読んだ上で授業に臨むこと。 新聞やWebなどで日々のニュースを知り、自分なりの考えをもつこと。				
評価の方法 基 準	期末レポート (80%) 授業内課題 (20%)				
履 修 上 の 注 意	講義内容は、受講生の興味関心や社会情勢の変化などによって変更となる場合がある。 フィールドワーク (土日実施の場合あり) やグループワークを予定している。				